ハードウェア編

1. 一般事項

1 - 1. 電源仕様

電源電圧	1 5V ~ 5 . 15V	24V ± 10%	
P L M C - 4 0	0.55A	0.06A(入力回路 全ON)+外部駆動 (入力回路)	2

- 1 5VはFA-M3バックプレーンからの供給です。お客様が準備する必要はありません。
- 2 24V電源容量は、ユーザの1/0回路によります。

1 - 2. 寸法と重量

形 式	寸 法(mm)	重量
P L M C - 4 0	28.9 × 100 × 83.2	170g

1-3. 設置上の注意事項

振動がないこと

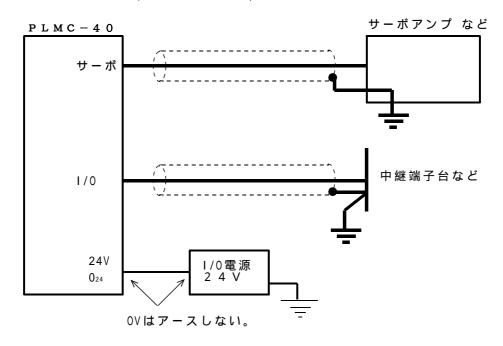
周囲温度 0°C~55°C

PLMC - 40の直近に強力な磁気 / 静電誘導がないこと。特に、強電回路や大きな電流の流れる配線が、PLMC - 40の直近を通らないように配慮下さい。

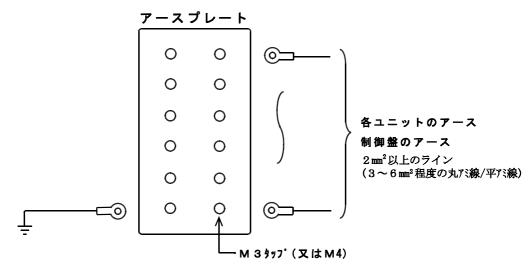
1-4. ノイズ対策とシールド処理

ケーブルのシールドのアース処理については、以下の方針で行って下さい。 【基本方針】

> PPLMC - 40側の0Vは浮かす。(アースに落とさない) シールドやFG(フレームグランド)は、相手機器側で落とす。



制御盤には、アースプレートを設置して、サーボアンプ、電源などのアースはこのアースプレートへ落として、さらに1次側のアースへ接続して下さい。

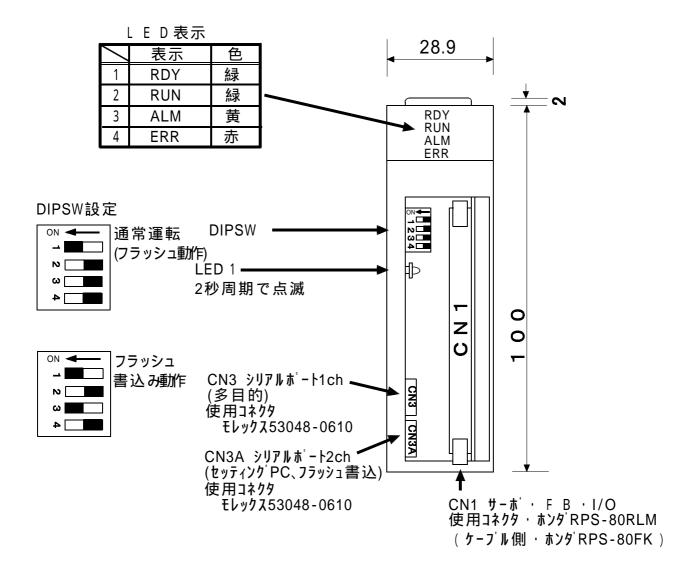


注意

▶ P C は、一般的に 0 V がアースとコモンになっています。従って、 P C 接続している場合 ▶ には、 P C 側で接地されます。

2. 外形寸法

2-1. PLMC-40の外観(正面)

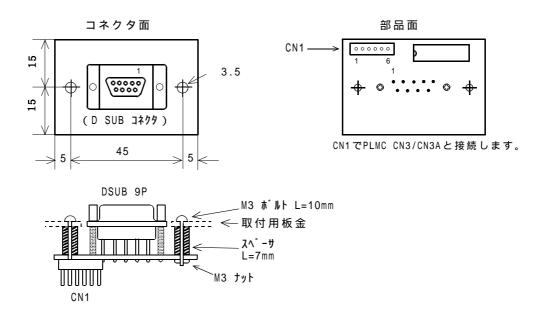


2 - 2 . A S - 2 3 2 ホ ードの接続と設置

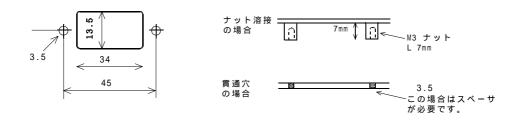
試調・保守の時にPCをRS232接続します。

RS232ボードを制御盤に設置しておく方法も可能です。

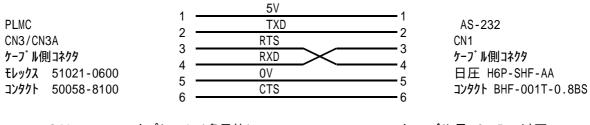
(1) AS-232ボードの外観



(2) 取付板金加工図



(3) PLMC-40 CN3/CN3A ←→ AS232 CN1 ケープル【CB-C-012-03】



CN3オプション(多目的)ケーブル長 0.5 m以下CN3Aセッティング P C 用 (通常使用)この信号は、5 V 系の信号です。ノイズ源からは、はなして下さい。